

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会（資料配付）
2. 国土交通記者会（資料配布）
3. 国土交通省建設専門紙記者会（資料配布）

日時：令和4年8月19日 14時同時配付



令和4年8月19日
国立研究開発法人土木研究所

第15回CAESAR講演会を開催します

今年のテーマは「地域が変わる！地域を支援する！～道路橋メンテナンス技術の最新動向～」です

国立研究開発法人土木研究所、構造物メンテナンス研究センター（^シCAESAR^ザ）は、令和4年8月23日（火）13時00分より、一橋講堂（千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センタービル内）において、第15回CAESAR講演会を開催致します。今年度は、会場での参加又はWEB配信での参加が可能なハイブリッド形式により、1,000名以上の参加を見込んでおります。

日時：令和4年8月23日（火）13時00分～16時00分

場所：一橋講堂（千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センタービル内）

※WEB配信によるリアルタイム視聴も可能です。

添付資料 第15回CAESAR講演会の開催概要

特設ホームページ

<https://www.pwri.go.jp/jpn/about/pr/event/2022/0823/index.html>

概要

CAESAR講演会は、道路構造物の維持管理や防災に関する技術動向について情報発信を行うこと、また技術者の交流の場を提供することを目的として、毎年開催しています。今回は、「地域が変わる！地域を支援する！～道路メンテナンス技術の最新動向～」をテーマとし、日本大学教授 岩城一郎様による「ふくしま発 地域のインフラはみんなで守る！」と題した基調講演を予定しています。また、山口県における道路橋メンテナンスの取組みの他、CAESARにおいて行っている技術開発の内、過年度から注目を集めているAI診断システムの開発状況、および管理者の悩みの種である古い基礎の耐震性評価技術など、地方自治体の道路管理に役立つ講演内容を予定しています。

※ CAESARは、Center for Advanced Engineering Structural Assessment and Researchの頭文字による略称で、道路橋の安全管理のための構造技術に関わる総合研究機関として平成20年4月に設立しました。

問い合わせ先

国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター

上席研究員 おお すみ みち お
大住 道生

電話番号 029-879-6773

参加費
無料

第15回 CAESAR講演会

日時

令和4年8月23日(火)
13:00~16:00

場所

リアルタイム配信&会場ハイブリッド開催

【会場】一橋講堂 (定員 250名)

千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センタービル

地域が変わる！地域を支援する！～道路橋メンテナンス技術の最新動向～

地方自治体の
道路管理に
役立つ情報
をお届けします

講演プログラム

13:00~13:05	開会挨拶	土木研究所理事長	藤田光一
13:10~14:00	基調講演	ふくしま発 地域のインフラはみんなで守る！ 日本大学工学部工学研究所長 土木工学科教授	岩城一郎
14:00~14:30	講演	山口県における橋梁メンテナンスの取組み ～AIによるインフラ点検・診断システムの構築～ 山口県土木建築部道路整備課主任	緒方宣昭
14:30~14:45		< 休憩 >	
14:45~15:15	講演	地域の橋を長生きさせよう ～AIによる診断支援と長寿命化～ CAESAR上席研究員	澤田 守
15:15~15:45	講演	その橋、地震が来ても大丈夫ですか？ ～既設道路橋基礎の耐震性能評価手法の開発～ CAESAR上席研究員	大住道生
15:45~15:55		< 質疑応答 >	
15:55~16:00	閉会挨拶	CAESAR次長	金澤文彦

新型コロナウイルス感染防止対策

本講演会は新型コロナウイルス感染防止対策の上で実施します。
例) 来場者数の制限(最大収容人数の50%未満)、全席指定など

申込方法 (Webによる受付)

詳細は土木研究所CAESARホームページをご覧ください。

CPD (土木学会)



本講演会は土木学会のCPDプログラム認定を受けています。
リアルタイム配信もしくは会場で受講された方が対象

土研 CAESAR



第15回CAESAR講演会
特設ホームページ